

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs.026-227-2665
E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

牛白血病対策について あらためて見直してみませんか

牛白血病 (Bovine Leukosis : BL) とは?

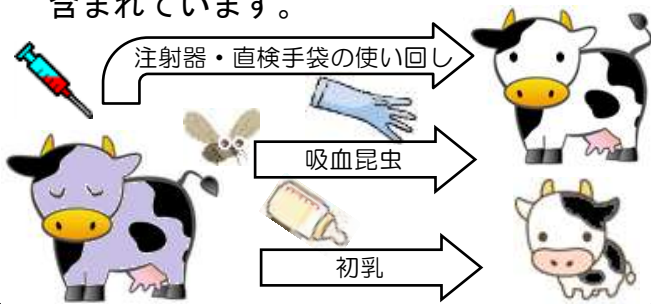
○リンパ組織の腫大などの異常を示す牛の疾病で地方病性(成牛型)と散発型があります。

- ・地方病性：牛白血病ウイルスの感染によって引き起こされます。
- ・散発型：子牛型、胸腺型、皮膚型に分けられます。発症原因は不明です。



ウイルス感染を起こす要因

○牛白血病ウイルスは感染牛の血液・乳汁に含まれています。



感染を防ぐためのポイント

- 感染牛を入れない
導入元での検査実施 **針・直検手袋 1頭ずつ**
- 農場内で広げない
初乳・分娩対策、注射・直検対応、定期的な検査による感染牛把握、分離飼育、吸血昆虫対策
- 感染牛を減らす
計画的な抗体陽性牛の淘汰

公共牧場における牛白血病対策

- 抗体検査結果に基づく牧区分け：抗体陰性牛と抗体陽性牛を分けて放牧
- アブトラップの設置：アブを捕獲することにより牛白血病ウイルスの伝播を低減
- ☆抗体検査成績：管内公共牧場5箇所の検査成績の合計(陰性牧区で検査) 陽性頭数/検査頭数(陽性率)

年度	H25	H26	H27	H28
下牧時	17/23 (73.9%)	53/121 (43.8%)	10/112 (8.9%)	1/125 (0.8%)

放牧中の抗体陽転率の低下=牛白血病対策の効果！！

地域全体の清浄化に向けて、引き続きがんばりましょう！



消毒は伝染病予防の第一歩
まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう

